

視察・研修報告書

視察・研修先	実践(体験型研修)!!どう創る?チーム議会
日時	令和6年4月10日(水) 14時~16時30分
場所	大野城心のふるさと館
テーマ	チーム議会はなぜ必要か 議員間で積極的に対話をしよう!
対応者 (講師)	基調講演:神吉信之
概要	
<p>【4月10日】</p> <p>●基調講演</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民と議会の意識ギャップ ・論点整理の過程で市民の声を引き出す ・論点整理の後に、結論を出す ・栗山町議会基本条例 ・西脇市は住民対話を年60回、コロナ禍でも年20回実施 ・新庄市は高校生提案に資金提供、8年間で43の企画を実施 ・鳥栖市、春日市、筑紫野市はオンライン議会報告会を実施 ・大津市は議会ミッションロードマップ ・阿見町は議会モニター制度を導入 ・埼玉県議会では子育て登庁 OK、モニターからの参加可能で1時間に1回10分休憩する <p>●フィッシュボウル形式ワークショップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聴く力、集合知の重要性を認識する ・社会では~世間では~といった一般論をせず、相手を否定しない ・「これからの大野城市に必要なこと」について意見交換した。 ・予算の見直し、適正化、コミュニティの見直し、人材不足のほか執行残についても話が出る 	
所感	
<p>神吉氏による基調講演では、市民と議会のギャップを是正する必要性を学び、そのために、議員にありがちな議員が主張するのではなく、傾聴力、市民の話したい声を聴く重要性を説かれた。そのうえで、様々な地方議会における積極的で特色のある議会運営の改善に資する事例を学んだ。また他人の意見を静かに聴くということを実践するためにワークショップはフィッシュボウル形式で、意見を聞き、それを受けて話を発展させることを学べた。</p>	
-作成者 中村 慎一郎-	